

平成17年度事業報告

1. 定期総会の開催

平成17年7月7日、横浜マリタイムミュージアムに隣接する日本丸訓練センターを会場に開催した。出席者33人。

2. 特別講演会の開催

平成17年7月7日、日本丸訓練センターを会場に開催した。参加者は52人。

内容 「みなとの博物館と学校教育の連携について」

石川英雄（横浜市立篠原小学校教諭）

「博物館の利用促進に向けた取り組み事例の紹介について」

長谷川宏（東京ガス環境エネルギー館館長）

「これからの博物館に求められるもの」

上村多恵子（京都経済同友会常任理事）

3. 会員交流会の開催

平成17年7月7日、ナビオス横浜で開催した。出席者36人。

4. 企画委員会の開催

- ・第1回：平成17年9月7日

議題：広報活動の充実、イメージキャラクターの募集・選定、スキルアップ交流会の開催、助成制度の実施について／9委員参加

- ・第2回：平成18年3月3日

議題：17年度事業経過報告、18年度事業計画について／8委員参加

5. 助成制度の実施

- ・第1回助成事業

3～4月に募集し、5月に審査。なにわの海の時空館をはじめ計6館の事業に計936,859円を助成した。

- ・第2回助成事業

9～11月に募集し、11月に審査。鯨賓館ミュージアムをはじめ計6館の事業に計789,248円を助成した。

6. イメージキャラクターの選定、および名前の選定

10月から12月にかけて募集し、応募総数626点の中から平成18年1月2

4日に最優秀作品1点、優秀作品3点を選定した。

引き続き3月6日から名前を募集しました。(資料—4)

参考までに、応募総数1,465点の中から、平成18年5月4日に最優秀作品1点、優秀作品3点を選定した。なお、現在名前については商標調査中であり、確認次第発表する。

7. スキルアップ交流会の開催

2月2日・3日の2日間、船の科学館を会場に実施。事例報告、ディスカッション、船の科学館の企画展準備・普及事業体験などを行った。9館から9名参加。

8. 会報の発行

フォーラムの活動を記録する会報の1号(平成17年5月)と2号(平成17年3月)を発行した。

9. ホームページのコンテンツ拡充

会員からの情報収集体制を強化して、コンテンツの拡充を図った。

10. 会員証の発行

新規会員への会員証を発行した。